

# みえじびか みみより 新聞



平成 29 年 8 月 NO.27

発行：三重耳鼻咽喉科 荘司邦夫・坂井田麻祐子

津市観音寺町 445-15

TEL:059-228-0100 Fax:059-228-0133

ホームページ：<http://www.miejibika.com/>

携帯サイト：<http://www.miejibika.com/i/>

## <6月2日、3日 小児耳鼻咽喉科学会のご報告>

上記学会会期中は休診とさせて頂き、皆様にはご迷惑をおかけいたしました。久々に、全国学会にて発表をさせて頂きました。

テーマは、私（坂井田）が長年取り組んでいる、「気道異物」予防のための啓発活動に関するアンケート調査報告です。日頃から、県内国公立幼稚園を中心に、のどや気管など、息の通り道に詰まると危険な食べ物などの事故（気道異物事故）から子供達を守って頂くために、園教諭の先生方に講演会などを中心とした活動を行っています。少しずつ活動を広げていますので、随時ご報告いたしますね。

さて、学会中は、様々な最新の話題が報告されていました。その中で、興味のある話題として、「花粉-食物アレルギー症候群 (Pollen-food allergy syndrome: PFAS)」というものがありました。これまで、口腔アレルギー症候群 (Oral Allergy Syndrome: OAS) と呼ばれていたものです。特定の食品を摂取した直後に、口の中が腫れたり、かゆみが出たり、いがいがしたりする症状が出る即時型食物アレルギーですが、近年、ある花粉のアレルギーがあると、我々の体が

アレルギーと認識する部分の似た食物（野菜や果物）で症状が出現します。それで、花粉-食物アレルギーと呼ぶのですね。症状を起こしやすい花粉は、シラカバ、ハンノキなどで、これらは、以下の食物で反応が出るといわれています。

## <シラカバ、ハンノキ>

バラ科	リンゴ、モモ、サクランボ、ウメ、ナシ、イチゴ、ビワ、アーモンド
マメ科	大豆（豆乳、もやし）、緑豆（もやし）
マタタビ科	キウイ
セリ科	ニンジン、セロリ、フェンネル、クミン、コリアンダー
ナス科	トマト、ジャガイモ
クルミ科	クルミ
その他	ピーナッツ、ヘーゼルナッツ、ブラジルナッツ、ココナッツ

シラカバやハンノキは、スギやヒノキと同じ春に花粉を飛ばす樹木ですので、「スギ花粉症」と紛れてしまい、認識しにくいですね。血液検査などでシラカバやハンノキにアレルギーがあり、上記の食物を摂取するとのどに違和感が生じる方は、その食物のアレルギー検査が正常であっても、できれば避けた方が良いでしょう。加熱した場合は、症状が出にくくなることもあります。

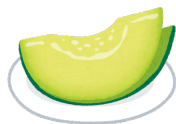
その他、各花粉と関連のある食べ物をご紹介しますと・・・

### <スギ・ヒノキ>

- ・ナス科：トマト

### <イネ科（カモガヤ、オオアワガエリ等：夏）>

- ・ウリ科：メロン、スイカ
- ・ナス科：トマト、ジャガイモ
- ・その他：バナナ、オレンジ、セロリ



### <キク科（ブタクサ：秋）>

- ・ウリ科：メロン、スイカ、ズッキーニ、キュウリ
- ・バショウ科：バナナ

### <キク科ヨモギ属（ヨモギ：秋）>

- ・セリ科：セロリ、クミン、フェンネル、コリアンダーなどのスパイス、ニンジン
- ・その他：キウイ、ピーナッツ



意外なところでは、ラテックスアレルギー（ゴム）の人が、バナナやクリ、アボカドで症状が出ることもあります。

・・・色々ありますね。思い当たる食品のある方は、ご相談ください。万が一、症状が出た場合は、抗アレルギー剤やステロイドを内服すれば、症状が軽く済みます。怪しいと思ったら、避けるのが無難です。

### <ダニによるアレルギー性鼻炎と喘息をお持ちの患者様へ>

院内にも掲示してありますが、津市大里にある国立病院機構三重病院の耳鼻咽喉科 増田 佐和子先生らが中心となって、ダニによるアレルギー性鼻炎と喘息をお持ちの患者様の研究が行われています。近年、ダニによるアレルギー性鼻炎の治療法として「舌下免疫療法」という治療法が出てきました。スギ花粉症でも同じ治療が始まっています。この治療は、ダニのエキスを毎日舌の下に滴下し、内服することで、徐々に体がダニに反応しなくなるというもので、今まで薬で抑えるだけであった対症療法とは全く異なる、体質を変える治療法です。喘息もダニによって起こりますが、この舌下免疫療法がどれほど喘息に効果があるかはあまり分かっていないようです。そこで、ダニによるアレルギー性鼻炎の症状と、喘息症状を抑える、「舌下免疫療法」が従来通りの「薬による治療」か、いずれかを選択し、症状がどう変化するかを調査する研究を実施しようということなのです。研究に参加しようという方は、三重病院で適格性検査（本当にダニアレルギーがあるか、喘息があるかを採血等で調べる）を受けます。この時謝礼として、5000円分のクオカードが渡されます。その後、舌下免疫療法を受ける方で、2週間後にも採血等の検査を受けますが、この際謝礼として1000円分のクオカードが渡されます。



12歳～65歳で、ダニによるアレルギー性鼻炎と喘息のある方

が対象です。ご興味のある方は、お知らせください。